

報道関係者 各位

2025.7.24
<配信枚数 3 枚>

元北海道日本ハムファイターズ 田中賢介氏登壇
大阪・関西万博 スペシャルトークイベント開催
～ 世界で活躍する子どもと学校づくり ～

日時:2025年8月6日(水)

第一部 11時30分～12時50分 第二部 15時00分～16時20分

会場:Women's Pavilion in collaboration with Cartier 「WA」スペース

学校法人立命館(所在地:京都府京都市、理事長:森島朋三)は、大阪・関西万博において元北海道日本ハムファイターズの田中賢介氏を特別ゲストとしてお招きしたトークイベントを8月6日(水)に行います。

田中賢介氏は、北海道日本ハムファイターズや海外のリーグで活躍し、現役引退後に田中学園立命館慶祥小学校を設立。「世界に挑戦する12歳」を教育理念とし、自らの経験をもとに、国際的・先進的な教育を実践しています。

本イベントの第一部では「家庭とともにある教育」をテーマに、立命館大学グローバル教養学部長の堀江未来教授とディスカッション、第二部では田中氏の人生と教育への想いに迫るインタビューを通じ、次世代を育むためのヒントをお届けします。是非ご取材賜りますようお願い申し上げます。

記

日時 : 2025年8月6日(水)

第一部 11時30分～12時50分 / 第二部 15時00分～16時20分

※途中入退場不可

会場 : 大阪・関西万博 Women's Pavilion in collaboration with Cartier 「WA」スペース

テーマ : 第一部 世界で活躍する子どもと学校づくり

～家庭と歩む、教育改革～

第二部 なぜ元プロ野球選手が小学校設立?

～世界に挑戦、田中賢介氏の教育への熱い想い～

※イベント終了後に囲み取材の対応をいたします。

第一部:12時50分～13時00分 第二部:16時20分～16時30分

申込フォーム : <https://forms.office.com/r/C5AXz05fkz>

※記載いただきました情報については、本学園広報活動以外の目的には使用いたしません。

※ご取材いただける場合は、8月4日(月)15時までにお申込み下さい。



本リリースの配布先:京都大学記者クラブ、草津市政記者クラブ、関西運動記者クラブ、
大阪科学・大学記者クラブ、北海道庁記者クラブ、文部科学記者会

●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学広報課 担当:覚(かく)

TEL.075-813-8300 Email. r-koho@st.ritsumeit.ac.jp

元 北海道日本ハムファイターズ

学校法人田中学園

田中学園立命館慶祥小学校 理事長

特別ゲスト

田中 賢介氏

世界で活躍する

子ども・学校づくり

2025.8.6(水)

大阪・関西万博会場(夢洲)

第一部 11:30-12:50

Women's Pavilion
in collaboration with Cartier

第二部 15:00-16:20

「WA」スペース



©H.N.F.

未来を拓く子どもたちへー世界で活躍する教育者たちが語る、学びの可能性

大阪・関西万博「Women's Pavilion in collaboration with Cartier」にて、元プロ野球選手で教育者としても活躍する田中賢介氏をお迎えした特別トークイベントを開催します。国際的・先進的な教育を実践する田中学園立命館慶祥小学校と、立命館の国際性を体現する立命館大学グローバル教養学部による実践事例を踏まえながら、第一部では「家庭とともにある教育」をテーマにしたディスカッション、第二部では田中氏の人生と教育への想いに迫るインタビューを通じ、次世代を育むためのヒントをお届けします。未来を担う子どもたちへの熱い想いに触れてみませんか。

第一部 11:30-12:50

世界で活躍する子どもと学校づくり

～家庭と歩む、教育改革～

家庭と学校がともに歩む新しい教育の形を考えるセッション。実践事例をもとに、未来を担う子どもたちの「学び」の可能性を多角的に語ります。

登壇者

学校法人田中学園
田中学園立命館慶祥小学校
理事長 田中 賢介氏



立命館大学
グローバル教養学部長
堀江 未来



ファシリテーター

種子田 穰 (学校法人立命館 学園広報室長 /
立命館大学 スポーツ健康科学部 教授)

第二部 15:00-16:20

なぜ元プロ野球選手が小学校設立?

～世界に挑戦、田中賢介氏の教育への熱い想い～

スポーツ界から教育へー田中氏の歩みを通して、「挑戦する力」や「グローバルな視野」の大切さを掘り下げるインタビュー形式のトークセッションをお届けします。

登壇者

田中 賢介氏 (学校法人田中学園 理事長)

インタビュアー

呉本 芽依
(立命館大学文学部3年生 / 立命館大学放送局(RBC)アナウンス部)

司会

種子田 穰 (学校法人立命館 学園広報室長 /
立命館大学 スポーツ健康科学部 教授)

登壇者プロフィール



田中 賢介 Kensuke TANAKA

学校法人田中学園 理事長

生年月日：1981年5月20日（44歳）

出身地：福岡県筑紫野市

出身校：東福岡高等学校

プロ野球選手としての経歴

1999年 ドラフト2位で日本ハムファイターズに入団
2000 - 2012年 日本ハムファイターズ/北海道日本ハムファイターズ
2013年 サンフランシスコ・ジャイアンツ
2015 - 2019年 北海道日本ハムファイターズ

ポジション | 内野手 投打 | 右投左打

チーム遍歴

俊足巧打の内野手として活躍し、2006年から2010年まで5年連続でゴールデングラブ賞を受賞。またベストナインにも6度選出されています。2012年オフに米球界入りを表明し、2013年にはサンフランシスコ・ジャイアンツでプレーしました。その後2015年に北海道日本ハムファイターズに復帰し、2019年に現役を引退しました。

主な受賞歴

- ・ベストナイン（二塁手部門）
2006年、2007年、2009年、2010年、2012年、2015年
- ・ゴールデングラブ賞：2006年 - 2010年（5年連続）
- ・月間MVP：2010年6月

教育者としての挑戦

現役引退後の2020年からは、北海道日本ハムファイターズの「スペシャルアドバイザー」に就任し、NHKの野球解説者としても活動。さらに教育分野への情熱から「学校法人田中学園」を設立し、理事長に就任。2022年4月には、札幌市に「田中学園立命館慶祥小学校」を開校しました。同校は、「学ぶを、しあわせに。」を建学の精神とし、子どもたちが挑戦・協働・貢献を体現できる教育を目指しています。



堀江 未来 Miki HORIE

立命館大学グローバル教養学部長

生年月日：1970年2月8日（55歳）

出身地：愛知県名古屋市

職歴

2004年7月- 名古屋大学 留学生センター 准教授
2009年4月-2023年3月 立命館大学 国際教育推進機構 准教授・教授
2014年9月-2014年11月 サクロクオーレカトリック大学(イタリア) 大学国際化研究センター 客員研究員
2014年12月-2015年3月 淡江大学(台湾) 教育学院 客員研究員
2017年4月-2021年3月 立命館小学校・中学校・高等学校 代表校長
2021年4月-2024年3月 立命館小学校 校長
2023年4月- 立命館大学グローバル教養学部 教授
2024年4月- 立命館先進研究アカデミー(RARA)アソシエイトフェロー
2024年9月-2025年3月 ソウル国立大学 比較文化研究所 客員研究員

学歴

1990年9月-1991年8月 南京大学 外国人留学生漢語進修班 (交換留学生として1年在籍)
1993年4月-1995年3月 名古屋大学 教育学研究科 博士前期課程 修了
1995年4月-1998年11月 名古屋大学 教育学研究科 博士後期課程 中退
1995年7月-1998年10月 ミネソタ大学大学院 教育政策行政学科 国際比較開発教育専攻 博士課程 修了
2003年6月 ミネソタ大学大学院 博士(学位取得)

研究概要

異文化体験を通じて人はどう成長するのか、どのような仕組みが成長を促すのかといった問いを出発点に、政策分析と個人の成長の観点から国際教育の実践研究に取り組む。多様な文化的背景をもつ学生の学び合いの中で異文化感受性を育む「多文化間共修」の手法を開発し、それをより広い文脈に応用することで、「社会を構成する人々の多様性を認識し、他者との対話と協働を通じて、あらゆる立場にある人の人権が守られる公正な社会の構築を追究する人を育てる教育」のあり方を追究している。

